

java で GUI 開発をしているとき、PopUp をだすには、MouseListener インターフェースで規定されている、一連のメソッドを利用するのが便利です。このとき引数の MouseEvent をつかって、座標などを読みとるのですが、その一つに、isPopupTrigger() というのがあります。簡単にいうと右クリックかどうか、ということなのですが、この判定が Linux 版 (FreeBSD 上のエミュレータでのみ確認) と Windows 版の J2SDK で異っており、

Linux 版

トリガとなるボタンが押された時に、この関数が true になる

Windows 版

トリガとなるボタンが離された時に、この関数が true になる

したがって、両 OS で動作させたい場合には(というか Java で書く理由の一つなのだが、)同じルーチンを

```
public void mousePressed(MouseEvent e){
    ほげほげ;
}

public void mouseReleased(MouseEvent e){
    ほげほげ;
}
```

と書かないと動いてくれません。うーん。press 時と releas 時で異なる挙動させたかったのに。たしかによく観察してみると Windows の他のポップアップもマウスのボタンを離した時にあがってくるようです。どっちが良いインターフェースなのかは分かりませんが ...

もしかして、UI をきちんと設定すると同じ動作をする？